

公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金
令和3年度 第1回理事会議事録

1. 開催日時 令和3年6月3日(木) 13時30分から14時30分
2. 開催場所 Web会議
3. 出席者 理事総数 8名
出席理事 8名
理事長 細谷龍平
理事 鞍谷文保, 黒原繁夫, 武部 衛, 花島 信, 馬來田善資,
松田 透, 吉村直樹
監事総数 2名
出席監事 2名
監 事 馬來田善準, 堂 裕司
陪席者 2名
一葉正樹(福井県総務部大学私学課主事)
山田幾雄(公益財団法人歴史のみえるまちづくり協会事務局長)

4. 議 題

(1) 審議事項

- 第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告について
- 第2号議案 理事, 評議員候補者の選任について
- 第3号議案 グリフィスの来福150周年事業の現状
- 第4号議案 定時評議員会の招集について
- その他

(2) 報告事項

5. 定足数の確認

理事総数8名中8名の出席があり, 定足数を満たしていることを確認した。

6. 議事概要

(1) 審議事項

第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告について

事務局から, 令和2年度事業報告及び決算報告について説明があった。その後, 監事から監事監査報告書により, 令和2事業年度に係る事業報告及び計算書類等は, すべての重要な点において適正に表示されており, また, 当事業年度における財産の状況及び理事の業務執行については, 法令及び定款に違反し, または著しく不当な事項は認められない旨の報告があった。審議の結果, 全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 理事, 評議員候補者の選任について

議長から, 3名の理事から辞任届が提出されたことの説明の後, 後任の理事候補者を選任したい旨発言があった。

審議の結果, 小谷孝一氏の後任として春日野道治氏を, 川上亮介氏の後任として林和哉氏を, 大正公丹子氏の後任として渡辺本樹氏を選任し, 全員異議なく承認した。なお, 任期については前任者の残任期を引継ぎ令和4年定時評議員会までとなる旨補足があった。

次に, 3名の評議員から辞任届が提出されたので, 後任の候補者を選任したい旨発言があり,

審議の結果、木村亮氏の後任として岡崎英一氏を、國久敏弘氏の後任として五十嵐昌子氏を、内木宏延氏の後任として藤枝重治氏を選任し、また、新たな評議員として清水則明氏を評議員候補者として選任することを全員異議なく承認した。なお、任期については、前述3名については前任者の残任期を引継ぎ令和4年定時評議員会まで、新たに評議員に選任された1名については、任期4年の令和7年定時評議員会までとなる旨補足があった。

第3号議案 グリフィスの来福150周年事業の現状

議長から、今年度はグリフィス来日来福150周年の佳境を迎えるところ、特に直営事業として昨年度のプレイベントを拡大強化した「福井で見るサンタの夢」事業、及び、ラトガース大学関係者他と福井のグリフィスについてさらに踏み込んだ討議を行う国際オンラインシンポジウムを昨年度に引き続いて実施する予定である旨報告があった。「福井で見るサンタの夢」は(1)12月25日当日にグリフィス記念館にて①似顔絵コンテストの入賞者発表・授賞式、②グリフィス作童話の朗読会、③クリスマスキャロル合唱会を予定、また、(2)12月1～25日の期間を通して①グリフィス記念館のイルミネーション・アドベントカレンダー展示、②記念館内クリスマス装飾、③日本旅行とタイアップした福井駅から記念館への導線上でのスタンプ・クイズラリーの実施、④西武百貨店と連携してのクリスマスグッズの販売を企画中であると述べた。さらに8月23日には、外国人として初めて白山に登頂したグリフィスの足跡を150年後に辿る白山チャリティ登山を計画していることを紹介した。

クリスマス事業は地域の恒例行事として来年以降に定着させ、グリフィスの名を高めて地域振興に繋げるとともに、当基金を持続的に存続させていくための資金基盤の強化を多角的に図って行きたいと述べた。他方、昨年度行った各種募金活動はそれなりの成果は挙げたものの基金の財産規模を維持していくにはほど遠く、このままでは概ね5年後には基金は、最大の出捐金を仰いでいる福井県と福井市との関係で法令上新たな段階に立ち至ることが予見される。今年度の事業を終えた段階で総括をし、基金の将来の存続のあり方についての抜本的な方向性を評議員会に諮ることになろうと考えているとした上で、各理事からの忌憚のない意見を得たい旨述べた。

これに対して、馬來田理事よりクリスマスイベントのメイン会場であるグリフィス記念館により多くの方に来場してもらえるようにしていただきたい旨、松田理事よりシンポジウムは高校生の参加も見込める旨の発言があった。また、武部理事より基金の事業資金獲得の方法として県のプロジェクト応援型ふるさと納税制度を活用してはどうかとの提案、黒原理事よりメディアの活用について発言があった。

第4号議案 定時評議員会の招集について

議長から、第1回定時評議員会を次のとおり開催したい旨提案があり、審議の結果、全員異議なくこれを承認した。

①開催日時 令和3年6月21日(月)13時30分から

②開催場所 Web会議

③会議の目的事項

審議事項

第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 理事、評議員の選任について

第3号議案 グリフィスの来福150周年事業の現状

第4号議案 令和3年度事業計画案及び予算案について

第5号議案 議事録署名人の選出について

その他

(2)報告事項

・満期償還となる有価証券の取り扱いについて

事務局から、令和3年7月23日に償還となる第100回共同発行市場公募地方債の70,000,000円は、昨年度償還の長野県利付地方債29,700,000円（現在、定期預金9月19日満期）と合算して約1億円とし、当基金の資金運用規定に則って、有価証券を購入することとしている旨報告があった。

・運営資金について

今年度の運営資金に当てるため、令和3年9月20日満期償還の利付国債(10年)第317回5,000,000円または一部定期預金の基本財産を取り崩す予定であるが、事業運営に支障のない範囲で資金運用の検討も進めていく旨報告があった。

以上をもって、議事を終了し、閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、出席した理事長及び監事は、次のとおり記名押印する。

令和3年6月3日

公益財団法人日下部・グリフィス学術・文化交流基金

議長 代表理事（理事長） 細谷 龍平 印

監事 馬來田 善準 印

監事 堂 裕司 印